まぎらわしい単語(1)

単語のまとめ

それだけで意味をもつ最も小さい言葉の単位を**単語**という。単語は大きく自立語と付属語に分けられる。

●**自立語**…単独で文節を作ることができる。
　※各文節に一つだけ含まれる。

●**付属語**…単独では文節を作ることができない。
　※文節に含まれないことや、複数含まれることもある。

(例) 赤い(自)／花(自)が／咲き(自)ました。

単語を分類したものを**品詞**という。単語は、**自立語**か**付属語**か、**活用**があるかないか、どのような文の成分になるか、などによって10種類の品詞に分けられる。

- 単語
  - **自立語**
    - 活用する — 述語になる(用言)
      - 動作・作用・存在を表す・終止形が「ウ段」で終わる — **動詞**
      - 状態・性質を表す
        - 終止形が「い」で終わる — **形容詞**
        - 終止形が「だ・です」で終わる — **形容動詞**
    - 活用しない
      - 主語になる(体言) — 物事の名前を表す・物事を指し示す — **名詞**
      - 修飾語になる
        - 主に用言を修飾する — **副詞**
        - 常に体言を修飾する — **連体詞**
      - 接続語になる — **接続詞**
      - 独立語になる — **感動詞**
  - **付属語**
    - 活用する — **助動詞**
    - 活用しない — **助詞**

・**動詞**…動作・作用・存在を表す。言い切りが「**ウ段**」で終わる。
(例) 話す・咲く・いる

・**形容詞**…状態・性質を表す。言い切りが「**い**」で終わる。
(例) 明るい・楽しい・赤い

・**形容動詞**…状態・性質を表す。言い切りが「**だ・です**」で終わる。
(例) 静かだ・静かです

・**名詞**…物事の名前を表す。物事を指し示す。
(例) 山・東京・私・一個

・**副詞**…主に連用修飾(しゅうしょく)語になり、状態や程度などを表す。
(例) ゆっくり・とても・もし

・**連体詞**…常に連体修飾語になる。
(例) この・大きな

・**接続詞**…接続語になり、前後の文や語をつなぐ。
(例) だから・しかし

・**感動詞**…独立語になり、感動・呼びかけ・挨拶(あいさつ)・応答を表す。
(例) ああ・おはよう

・**助詞**…自立語の後に付いて、語句と語句の関係を示したり、意味を付け加えたりする。
(例) 鳥が飛ぶ。　私も笑う。　強くて優(やさ)しい。　何ですか。

・**助動詞**…用言・体言や他の助動詞などに付いて、意味を付け加えたり、話し手の判断を示したりする。
(例) 走らない。　走った。　中学生だ。

確認テスト

(1) 例に従って、次の文に含まれる自立語を□で囲み、付属語に——線を引きなさい。

（例） 花 が 咲き ました。

あなたは昨日、文法を勉強しましたか。

(2) 次の各組の単語の品詞を、それぞれ**ア**〜**エ**から選びなさい。

① 花・これ・いくつ　〔　〕
② 歩く・見る・着る　〔　〕
③ 高い・丸い・新しい　〔　〕
④ きれいだ・にぎやかです　〔　〕

ア 動詞　**イ** 形容詞　**ウ** 形容動詞　**エ** 名詞

(3) 次の各組の単語の品詞を、それぞれ**ア**〜**エ**から選びなさい。

① その・小さな・あらゆる　〔　〕
② いつも・少し・なぜ　〔　〕
③ すると・ところが・そして　〔　〕
④ おや・ねえ・はい　〔　〕

ア 副詞　**イ** 連体詞　**ウ** 接続詞　**エ** 感動詞

(4) 次の文に含まれる助詞・助動詞を二つずつ探し、書きぬきなさい。

今日の授業は国語でした。

助詞〔　・　〕
助動詞〔　・　〕